

能登半島地震における支援活動を行いました

皆様もご存知の通り、令和6年1月1日に最大震度7の能登半島地震が発生しました。甚大な被害により、今なお多くの方々が避難生活を送られており、早急な復興が待たれている状態です。

当院から災害派遣医療チーム（DMAT）メンバーである、医師1名、看護師2名、業務調整員2名が1月21日から1月24日まで現地で救護活動を行いました。郊外にあるスポーツ施設で、被災により機能維持が困難な能登半島の高齢者施設に入所されている方々の避難生活の支援を行いました。全国から集まった災害支援チームと連携して活動しました。避難所では感染症が流行し始めており、避難されている方々の健康管理や適切な医療機関への引き継ぎ、また被災していない地域の施設への入所が決まった方の搬送活動を行いました。

木津川市も南海トラフ地震や河川氾濫に直面する可能性があり、日頃からの準備の大事さを改めて認識しました。地域の皆様方も日頃より有事に対して準備いただけたら幸いです。

（DMAT 隊員 医師 福永 健治）



能登半島地震支援活動の様子

2024年1月12日、日本看護協会から災害支援ナースの派遣要請を受け、他施設メンバー3人と共に、輪島市の避難所支援に入りました。

避難所では、それまで医療班介入が無かったことにより、既にインフルエンザが蔓延し、多くの被災者が体調を崩していました。我々は、直ちに感染対策として環境整備すると共に、脱水等により医療が必要な方の対応をDMATに繋ぎました。これにより、インフルエンザの感染拡大に歯止めをかけ、重症化していた脱水の被災者も無事に回復することができました。

我々の取り組みは、一定の成果を挙げましたが、多くの取り組みの一部に過ぎません。現在も、インフラが復旧出来ていない事などから、1万人を超える方々が避難所生活を強いられています。このため、災害急性期を脱した現在も、災害関連死を防ぐ取り組みが引き続き求められています。

今回、災害支援ナースとして、避難所で被災者の方々と生活を共にし、避難所で生じている様々な問題に対し、被災者と同じ立ち位置で考えるように努めました。DMATと異なる目線を持ち、実際に活動する事で、被災者の生活を整える事の重要性について学ぶ事が出来ました。今回、このような機会を与えて頂きました事に、心より感謝いたします。

（災害支援ナース 村田 智春）



2024年4月 助産師外来を開設

4月から助産師外来を開設いたしました。ここでは、助産師がゆっくりと時間をかけて、お一人お一人に応じた診療や保健指導を行います。例えば、可愛いお腹の赤ちゃんのエコーをゆっくりと見て頂いたり、妊娠中に感じておられる不安などを気軽に相談することができます。

私たち助産師は、満足のいくお産を育児のスタート地点として、とても大切に考えています。どのようなお産がしたいのか、これから始まる育児をどのように準備していくのか、一緒に考えていきましょう。

助産師外来をご希望の方は、外来担当医にお申し出ください。

診察室が新しくなりました！



私たち助産師が、安心して妊娠生活を
送れるようお手伝いします。



■ 助産師外来について

実施日

金曜日

対象

- ・当院産婦人科通院中の妊娠30週から32週頃の妊婦さまとご家族
- ・妊娠経過が正常で医師の許可がある妊婦さま

■ 助産師外来の特徴



ゆっくりエコーができます。
赤ちゃんの顔や様子が
たくさん見られます！



助産師とお産・母乳・赤ちゃん
についてじっくりお話できます。

Instagramをはじめました!

当院を広く知ってもらうことを目的に、Instagram公式アカウントを開設しました。

こちらのアカウントでは、お知らせや各部署での取り組み、またイベント情報や求人情報など様々な情報を更新していきます。より親近感を持っていただけるようなコンテンツを充実させていきますので、いいね・フォローをよろしくお願いいたします。

また、4月から当院でご出産される妊婦さまを対象に、ニューボーンフォトの撮影サービスを

開始しました。ニューボーンフォトとは、新生児期に撮影する赤ちゃんの記念写真のことです。赤ちゃんの成長は速いので、この時期にしかない姿を形に残しておくことができます。

同意をいただけた方のみ、当院のInstagramにも投稿させていただきます。かわいい赤ちゃんの写真を順次掲載しますので、是非Instagramをご覧ください。

ニューボーンフォトの詳細は、産婦人科外来スタッフにお尋ねください。



ニューボーンフォト

ニューボーンフォトの撮影サービスを行っています。



Instagram公式アカウントはこちらからご覧ください

令和6年度 新入医局員

リハビリテーション科	部長	にしおか 西郊	やすこ 靖子
小児科	医長	ふじき 藤木	あつし 敦
泌尿器科	医長	かとう 加藤	みねゆき 峰之
腎臓内科	医員	なかた 中田	ともひろ 智大
消化器内科	医員	あさえだ 朝枝	こうへい 興平
糖尿・代謝内科	医員	とみなが 富永	ひろゆき 洋之
	医員	むらおか 村岡	としなり 俊成
麻酔科	医員	みづべ 溝部	しゅう 周
産婦人科	医員	とくやま 徳山	はるな 晴菜

放射線科	医員	これえだ 是枝	てつひこ 哲彦
	医員	ゆぼ 弓場	けんたろう 健太郎
	医員	にった 新田	あきら 章
リウマチ科	医員	みやぎ 宮城	こうすけ 浩輔
脳神経内科	医員	たまい 玉井	ふみや 郁也
眼科	医員	ばん 伴	ゆみこ 裕美子
	研修医	なかたに 中谷	としき 俊揮
	研修医	ほりい 堀井	ゆき 裕貴
	研修医	やまもと 山本	ゆうた 雄太

イベントのお知らせ

看護の日 健康フェスタ 2024

5月12日は
看護の日

日時 5月11日(土) 11:00~15:00まで

場所 イオンモール高の原3階催事場(アスビー前)

参加費 無料



ご参加いただいた方に記念品を贈呈!
※数に限りがございます。

イベント内容 ※当日内容の変更を行う場合があります。 ※参加者が多い場合、各ブースで整理券を配布します。

医師・看護師による医療相談



AED体験



フットケア/ハンドマッサージ



骨密度測定/血管年齢測定



お子様向け ナース服試着体験



お子様向け お菓子釣り



登録医紹介

当院では、地域のかかりつけ医との連携診療をすすめています。「登録医」制度にご協力頂いている地域の医療機関を順番にご紹介させていただきます。

よしかわ眼科医院

木津川市 診療科:眼科 院長:吉川 大和 先生

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	○	-	○	-
15:30~18:00	○	○	○	-	○	-	-

休診日:日曜日・祝日

2024年1月に先代から引き継ぎし、新院長となりました。それまでは大阪医科薬科大学病院で角膜・結膜・ドライアイ・白内障を専門領域として、軽症から重症まで幅広く治療してきました。今後は地域の皆様の相談窓口になれるよう頑張りたいと思います。

〒619-0214 京都府木津川市木津駅前1丁目5
TEL:(0774)73-3700

ほりなか耳鼻咽喉科

木津川市 診療科:耳鼻咽喉科 院長:堀中 昭良 先生

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	-	○	☆	-
専門外来(予約のみ)	14:00~15:30	△	△	△	△	-	-
16:00~19:00	○	○	○	-	○	-	-

休診日:木曜日・日曜日・祝日

☆:13時まで △:各種検査(難聴・めまい・嚥下など)

※受付は午前、午後とも終了時間の30分前まで

今年2月に新規開院いたしました。耳鼻咽喉科専門医として総合病院での経験が豊富で、耳・鼻・のどの症状は何でもお任せください。患者様一人一人の気持ちに寄り添い、丁寧に対応いたします。当院は充実した設備で、聞こえに関することや補聴器、めまい、摂食嚥下などの診療も行っています。バリアフリー設計で、赤ちゃんからシニアまでどなたでも快適に通院していただけます。

〒619-0215 京都府木津川市梅美台2-10-12
TEL:(0774)72-3387

岡野医院

城陽市 診療科:循環器内科・外科・一般内科 院長:岡野 高久 先生

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	-	○	☆	-
16:00~19:30	○	○	○	-	○	-	-

休診日:木曜日・日曜日・祝日

☆:土曜日は13時まで

昨年11月に城陽で新規開院しました。京都府立医大卒業後、循環器医、外科医として高血圧、不整脈、狭心症、心臓病、脂質異常、静脈瘤などを中心に糖尿病、風邪、けがの縫合など広く内科外科の診療をしています。レントゲン、心臓エコー、24時間心電図、骨密度など検査もできます。お気軽にご相談ください。

〒610-0101 城陽市平川鍛冶塚66-2 宇治城陽メディカルモール1階(城陽スイミングスクール向かい)
TEL:(0774)56-7780